

### 第39回全日本クラブ男子・女子ソフトボール選手権大会北海道予選会

#### 開催要項

1. 主催 北海道ソフトボール協会
2. 主管 胆振ソフトボール協会、苫小牧ソフトボール協会
3. 後援 苫小牧市、苫小牧市教育委員会、苫小牧体育協会、苫小牧民報社
4. 会期 平成30年6月9日(土)～6月10日(日)  
(予備日：6月11日(月))
5. 会場 苫小牧市営清水球場 (苫小牧市清水町4丁目)
6. 参加チーム数 参加チーム数の制限は設けない。  
但し、7. 参加資格、8. 出場資格の条件を満たしたチームに限る。
7. 参加資格 (1) 平成30年度北海道ソフトボール協会に各地区を通して加盟登録したクラブチームに限る。  
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。  
(3) 本北海道予選会において優勝した場合は、理由の如何を問わず全国大会に北海道代表として参加でき得るチームであること。
8. 出場資格 (1) 本大会に出場するチームは、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチームに限る。  
(2) チーム編成は、最終予選終了時までに北海道ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。  
(3) チームの編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。  
但し、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。  
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
※監督・コーチの中に次の①～③の資格を有する者がいること。  
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チームの中に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。  
①公認コーチ・上級コーチ ②公認スポーツ指導員・上級指導員  
③公認準指導員  
※有資格者は、登録証を携帯し、監督会議、受付時に大会競技委員長に提示を求められた場合には必ず掲示しなければならない。有資格者を確認できない場合は、没収試合になることがある。
9. 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け5月19日(土)までに到着するよう郵送で下記あてに申し込むこと。  
(1) 参加申込書のコピー<1通>  
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1  
北海道立総合体育センター内 北海道ソフトボール協会 宛  
TEL 011-820-1675  
FAX 011-820-1676  
(2) 参加申込書原本、プログラム掲載用選手名簿  
大会参加料・保険料を現金書留にて下記あてに郵送すること。  
〒053-0821 苫小牧市しらかば町1丁目11-15  
苫小牧ソフトボール協会事務局長 佐々木 明夫 宛  
TEL・FAX 0144-72-4317  
携 帯 080-1884-9828
10. 参加料 1チーム 25,000円
11. 保険料 参加申込書に記載の人数×60円
12. 競技規則 2018年度オフィシャルソフトボールルールによる。

13. 試合球 (公財) 日本ソフトボール協会検定革製3号球(ナガセケンコー社製イエローボール)とし、毎試合毎、各チーム2個の持ち寄りとする。
14. 試合方法 (1) トーナメント方式による。ただし、参加チーム数によっては、リーグ戦になる。  
(2) 3回以降15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。  
(3) サスペンデッドゲームを採用する。  
(4) 参加チーム数によりリーグ戦もあり得る。
15. 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗を授与する。  
(2) 準優勝チームと3位チームに、表彰状を授与する。ただし勝ち上がりチームのみとする。  
(3) 優勝旗は持ち回りとする。
16. 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
17. 組合せ抽選 試合に組合せは、5月23日(水)北海道ソフトボール協会において、主催者立ち会いのもとに代理抽選によって決定する。
18. 監督会議 6月9日(土)8時20分より苫小牧市営清水球場において開催する。
19. 審判・記録会議 6月9日(土)監督会議終了後、苫小牧市営清水球場において開催する。
20. 開会式 6月9日(土)9時00分より苫小牧市営清水球場において開催する。
21. 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行うとともに、北海道ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(保険料については参加者負担)の範囲内で保証を行う。参加者は全員、健康保険証を持参すること。  
<補償内容:死亡、後遺障害 最高450万円 入院日額4000円(事故日から180日以内) 通院日額2500円(事故日から180日以内の通院日限度)>  
(保険料については、別途徴収する)
22. その他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、当該チームを掌握すること。  
(2) 北海道大会で棄権及び不正選手出場チームの取扱いについては以下の通りとする。  
① 棄権及び不正選手出場チームに対する処置  
: 当該年度及び次年度の公式試合出場停止  
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、道ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行う。  
※全日本大会の権利獲得後の出場辞退についても同様の取り扱いとする。  
(3) 雷がかすかに聞こえたら、ただちに試合を中断する。  
(4) チームの宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。  
(5) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。  
(6) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。  
(7) 試合中における競技場内へのファールボールの措置、ならびに、試合終了後の簡単なグラウンド整備について、選手の皆さんにお願い致します。  
(8) 開会式は、登録された監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは、原則として棄権とみなす。

男子

全国大会は、7月28日(土)～7月30日(月) 滋賀県高島市

女子

全国大会は、7月28日(土)～7月30日(月) 鹿児島県南九州市